

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-534118(P2004-534118A)

【公表日】平成16年11月11日(2004.11.11)

【年通号数】公開・登録公報2004-044

【出願番号】特願2002-585500(P2002-585500)

【国際特許分類第7版】

C 0 8 F 2/22

C 0 8 F 14/18

C 0 8 F 259/08

【F I】

C 0 8 F 2/22

C 0 8 F 14/18

C 0 8 F 259/08

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月18日(2005.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一種以上の気体状フッ化モノマーから誘導された反復単位を含むフルオロポリマーを製造する方法であって、ジメチルエーテル(DME)、メチルターシャリーブチルエーテル(MTBE)およびそれらの混合物からなる群から選択されたエーテルの存在下での前記気体状フッ素化モノマーの水性乳化重合を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

フルオロポリマーであって、多峰分子量分布を有するとともに、40で70時間にわたりメチルエチルケトン中に前記フルオロポリマーを放置することにより測定して12重量%未満の抽出性化合物を含むフルオロポリマー。

【請求項3】

非晶質コアおよび半結晶質シェルを有するコアシェルフルオロポリマー。